

4月12日（土） 令和7年度春季リーグ戦第2節2回戦

【試合結果】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
阪南大	0	0	1	0	0	0	0	2	0	3
阪公大	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

阪南大学(3塁側) 対 大阪公立大学(1塁側)

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校		打数	安打数	打点
1	遊	阪井	4	岐阜第一		5	3	0
2	左	澤田哉	1	広陵		3	0	0
	左	澤田大	1	広陵		0	0	0
3	三	由谷	3	鳴門		4	1	0
4	右	藤本	2	明石商業		4	1	0
5	捕	中濱	3	履正社		4	2	3
6	一	小原	2	箕島		3	0	0
	打	小出	3	駒沢大学附属苫小牧		0	0	0
	一	吉田	2	広島工業大学		0	0	0
7	中	土倉	4	遊学館		3	0	0
8	指	俵谷	1	日本航空石川		3	2	0
	走指	裏野	3	石見智翠館		0	0	0
	打指	大倉天	3	檀原学院		1	0	0
9	二	高橋	2	広陵		2	0	0
	打	川西	2	石見智翠館		1	0	0
	二	二宮	2	北稜		1	0	0
投		大倉晴	3	檀原学院		-	-	-
		菅	1	尾道		-	-	-
		田中	3	履正社		-	-	-
合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	4	3	0	1	0	34	9	3

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校		打数	安打数	打点
1	中	根来	3	府立生野		5	1	0
2	遊	疋田	4	広島新庄		3	0	0
3	右	前田	3	須磨学園		3	2	0
4	指	京橋	4	清教学園		3	0	0
5	左	林	2	大阪明星		3	1	0
6	一	菱田	2	関西大倉		3	1	0
7	三	田中創	3	金沢桜丘		4	1	0
8	二	樋口	4	刈谷		4	0	0
9	捕	小田竜	4	県立伊丹		2	0	0
	打	野田	2	須磨学園		1	0	0
投		吉岡	3	大阪明星		-	-	-
		利川	2	西大和学園		-	-	-
		田中綾	4	市立西京		-	-	-
合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	12	5	1	1	0	31	6	0

【投手成績】

名 前	回 数	投 球 数	打 者 数	打 数	被 安 打	奪 三 振	四 死 球	失 点	自 責 点
大倉晴	4	57	17	13	2	3	3	0	0
菅	1	17	3	2	0	2	1	0	0
田中	4	72	17	16	4	7	1	1	1
合計	9	146	37	31	6	12	5	1	1

【投手成績】

名 前	回 数	投 球 数	打 者 数	打 数	被 安 打	奪 三 振	四 死 球	失 点	自 責 点
吉岡	7 2/3	91	32	30	9	3	2	3	3
利川	1/3	9	2	1	0	1	1	0	0
田中綾	1	11	3	3	0	0	0	0	0
合計	9	111	37	34	9	4	3	3	3

【戦評】

昨日の今季初勝利に続けて勝利し、勝ち点を挙げるべく、チーム一丸となり勝利にこだわり挑みました。

本日先発の吉岡（法３・大阪明星）は初回、先頭打者に安打を許しますが、疋田（工４・広島新庄）・樋口（工４・刈谷）の二遊間コンビの見事な併殺もあり、初回を無失点で切り抜けます。

その裏、先頭の根来（経３・府立生野）が安打で出塁すると、続く疋田はしっかりとバントを決めます。その後、前田（現３・須磨学園）の死球、林（工２・大阪明星）の四球により二死満塁のチャンスをつくりますが、あと一本が出ず、得点を得られません。

３回表、先頭の１番打者に安打を放たれ、内野ゴロの間の進塁で二死二塁。もうひとつアウトを取りたいところですが、連打により１点を先制されます。

一方の攻撃では、２・３回と三者凡退に抑えられ、なかなかチャンスメイクできません。

反撃をみせたい４回裏、二死から菱田（農２・関西大倉）が二塁打を放ち、続く田中創（法３・金沢桜丘）が相手の失策を誘い、二死一三塁とします。しかし、最後は内野ゴロに打ち取られ、ここでも無得点に終わります。

吉岡は安定した投球をみせ、４～６回をすべて三者凡退に抑える好投で、相手打線を圧倒します。

６回裏、先頭の前田は代わった相手投手を前に三塁打を放ちます。すると、相手投手のバークにより前田が生還します。１点を獲得し、試合を振り出しに戻します。

７回表には、安打によって出塁を許した相手打者に対し、キャッチャー小田竜（工４・県立伊丹）は見事な盗塁刺をみせ、無失点で切り抜けます。

８回表、安打や四球で出塁を許した後、暴投があり一死二三塁。さらに適時打を放たれ、２点を奪われます。８回途中からは利川（経２・西大和学園）がマウンドに上がり、四球を与えるも、三振で相手打者を抑えます。

最終回、マウンドを任された田中綾（工４・市立西京）は、テンポの良い投球で三者凡退に抑え、攻撃へ良い流れを渡します。

なんとか追いつきたい９回裏、先頭の田中創はセンターへ安打を放ちますが、後続を絶たれ試合終了。１－３で敗戦いたしました。